

であいこうか

DEAI 10 KOKA
地域で活躍されている元気な方を紹介するコーナーです。

甲賀市成人式実行委員長
緒方圭太さん(玉山町大河原)



思い出の詰まった甲賀で成人式を迎えよう!

「昔描いていた大人像と今の自分はまったく違う。本当にもう成人?」と成人式を迎えるの感想を語るの、緒方圭太さん。今年の成人式の実行委員長です。実行委員として推薦された緒方さんは、そのときの気持ちを「俺しかいないと思った(笑)信頼してくれているんだと素直にうれしかったです。同時に責められないといけないなと思いま

した」と振り返ります。実行委員会では、昨年9月から毎月会議を開催し、成人式の内容について話し合います。今年の成人式は1月13日(日)に開催、一部の記念式典と二部の新成人の集いで構成され、特に、地域ごとに開催される二部は、旧友と再会できる場でもあり、みんなが期待するところ。成人式を成功させたいという熱意をもったメンバーにより、企画内容について積極的に意見が交わられています。現在、親元を離れ一人暮らしをしている緒方さん。会議ごとの帰省は大変そうですが、「実



実行委員会で意見を交わす緒方さんら

家に帰る理由ができて助かっています」と20歳の若者らしい本音をボロリ。しかし何よりも「実行委員の立場で地元に関われたことで、新たな発見ができました。旧友と一緒に企画していても楽しいし、改めて地元っていいところだなと認識できました」と、委員としての活動はふたつです。最後に、緒方さんから新成人の仲間へのメッセージです。「俺らの地元はどこを探しまわってもここだけやし、みんなの思い出が詰まっている場所。そんな場所をこうしてめでたい成人式を友達と迎えられるのはホンマ幸せなこと。みんな盛り上げていこーっ!!」

仲間づくりの輪広がる

～ふれ愛フェスタ2007～

寄稿/こうかまちかど特派員◎菊池 滋美



水口小学校お囃子サークルによる水口囃子の披露

水口社会福祉センターで12月8日(土)、「ふれ愛フェスタ2007」が開催されました。

この催しは、障がいのあるなしにかかわらず、みんなが交流し、支えあう「健康福祉のまちこうか」をめざし、実行委員会を結成し企画されたものです。

当日、「ふれ愛体験発表」で、私自身が、「車いすに乗っている私、いつまでも地域で暮らしたい」というテーマで、生い立ちや現在の暮らしについてスライドを交えて話し、昨春から市のまちかど特派員を委嘱され、地域で活動する自信を育ててきたことと結ばせていただきました。

その後、ふれ愛ミニコンサートが行われ、皆さんが日ごろの練習の成果を発表されました。なかでも、水口小学校お囃子サークルの児童が水口囃子を披露してくれたことが心に残っています。児童の皆さんはフェスタのことを知り「自分たちにできることはないか」と考え、八妙会さんの指導のもと、下練習を重ねてこられたそうです。

他に、模擬店や抽選会などもあり大盛会で、あちこちで笑顔があふれる一日となりました。



体験発表をする菊池さん

電車ヘッドマークデザインで内炭さんが優秀賞

～びわこ京阪奈線(仮称) 鉄道建設期成同盟会～

「近江鉄道と信楽高原鐵道のヘッドマークデザイン募集」の表彰式が12月1日(土)、近江鉄道の八日市駅ホールで行われ、希望ヶ丘小学校6年生の内炭蘭乃さんの作品が優秀賞に輝きました。

この募集は、県内小学5、6年生を対象として、鉄道に親しみ沿線地域のマイレール意識を高め利用促進につなげることを目的に実施されているもので、応募総数89点の中から内炭さんの作品ほか9点が優秀作品に選ばれました。

「こんな電車があったらいいな」をイメージした作品はヘッドマークとして、1月20日(日)まで信楽高原鐵道の列車に取り付け運行されます。

元気なまちかど



優秀賞に選ばれたヘッドマークと内炭さん

びわこ京阪奈線(仮称)を実現しよう!

びわこ京阪奈線は、米原から湖東、東近江および甲賀市を經由し、京都南部に至る鉄道建設構想です。

育てた野菜おいしいね

～水口小学校全校なべ大会～



班ごとに鍋を囲んでいただきます

野菜がたっぷりで見てもおいしい手作り鍋

水口小学校で11月28日(木)、全校なべ大会が開催されました。

今年で8回目となる、なべ大会は、他学年と交流を深め、食に関心を持とうと毎年開催されており、近年では学校の畑で学年ごとに栽培した野菜を食材に使用しています。

この日は6年生が中心となり七輪の火起こしや料理の味付けをしました。夏から育ててきたダイコンやサツマイモなどの野菜をたっぷり入れ、だしは昆布と煮干しからとり、野菜以外のウインナーなどの具材もすべて無添加のものを使うなど、食物アレルギーのある児童にも安心の体にやさしい鍋料理となりました。

出来上がると、上級生が下級生のおわんに取り分け、班ごとに七輪を囲んで味わいました。

新しい桜の名所に期待

～庄川桜を植樹～

古くから日本人に愛され、待ち遠しい春の到来を知らせてくれる桜。このほど甲賀市に庄川桜が植樹されました。庄川桜は、岐阜県高山市庄川町の御母衣ダム湖畔に立つ樹齢およそ450年余りの老桜です。かつてダム建設の際に水没から守ろうと移植され、その後も湖底に沈んだふるさとを偲ぶかのように毎年見事に咲き誇ることで有名です。今回、水口工業団地のトヨタ紡織滋賀株式会社の敷地内に植樹された20本の庄川桜、数年後には甲賀市の新しい桜の名所として私たちを楽しませてくれることでしょう。



庄川桜の植樹をする皆さん